広報まき

1967年5月25日
第 29 号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表 (2) 3 1 3 1
編集　企画調査課

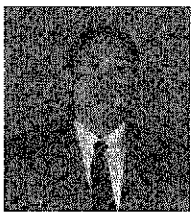
住民登録人口
（昭和42年4月30日現在）
総人口　27,782人
男 13,362人　女 14,420人
世帯数　5,931

町議会の人事きまる

議長 井沢一二氏
副議長に玉木鹿蔵氏

町議会は十一日午前十時から改選後初の臨時議会を開き、正副議長、各常任委員および委員長、学校組合立議員、衛生組合議員、県都市計画審議会委員、監査委員を選任、次のとおり決まりました。（敬称略）

議長　井沢一二
副議長　玉木鹿蔵



議長　井沢一二氏

副議長　玉木鹿蔵氏

総務文教委員◎印は委員長
◎村松次一、真田関衛、土田保、佐藤吉之助、寺沢太次郎、長島太郎一、玉木鹿蔵

厚生水道委員
◎布坂四郎、阿部信行、高橋良平、筒城弥三郎、中野文作、遠藤七郎

産業経済委員
◎熊児島秀一、高杉嘉蔵、小林征、石田亦男、小林幸雄、水倉庄市

土木消防委員
◎大原政治、山本彦衛、本間哲也、佐藤才司智、小林市平、小柳真治

監査委員
小林　征

巻町、潟東村組合立漆山中学校組合議員
井沢一二、村松次一、小林市平、土田保、佐藤吉之助、玉木鹿蔵、寺沢太次郎、小林征、高橋良平

巻町外三ケ町村衛生組合議員
井沢一二、真田関衛、本間哲也、玉木鹿蔵、遠藤七郎、佐藤才司智、中野文作、小林幸雄

新潟県都市計画審議会委員
大原政治、長島太郎一、小柳真治、山本彦衛、阿部信行

民泊にご協力を

全国高校ホッケー選手権大会

全国高校ホッケー選手権大会が二カ月後の七月三十日から、はなばなしく開幕されます。

大会準備委員会では、総務、財務、競技、施設、宿泊、広報、衛生、輸送受付接待、式典、警備の十部を設置、それぞれの部門で準備を進めています。

三年前に開催された新潟国体では、巻町はホッケー会場を引き受け大会を大成功に納めました。これは町民が結集し、町をあげて大会ムードを盛り上げ迎えたことが成功をもたらした要因だと思います。

国体を契機に役場、巻高校、巻工業高校にホッケーチームが誕生地元チームとして出場強豪

その後ホッケーも町民の暖かいご協力により育ち、昨年大分県で開催された国民体育大会において巻工業高校が準優勝の輝かしい成績を挙げました。

大きな大会を開催することになりますと、なんといっても参加者の宿泊の問題であります。

七月に開催される全国高校ホッケー選手権大会は、今までにない大きな大会であります。

しかも地理的条件に恵まれていることから、昨年青森県三沢市の大会に参加した四十六チームを上回る五十チーム以上の参加が予定されております。

国体では、みなさんのご協力によって民泊をおねがいしました。これが参加された役員選手から大変好評をいただき、巻町の印象を深めホッケーの巻町として全国に知られるようになりました。

今回も旅館、寺院だけでは収容できませんので、民泊をお願いすることになりました。

準備委員会は参加チーム数五十チームを予定し、それにもとづいた宿泊計画をたてています。

そこで巻、赤さび、堀山、竹野町、河井部落の各区長さんを通して、各区に二～三チームの民泊をお願いしました。幸いに町民のご理解とご協力によって民泊の見通しがつき、準備委員会では喜んでいます。

国体でみせられたあのすばらしい町民みなさんの結束力を、是非本大会にも再現していただき意義ある大会になりますよう一層のご協力をおねがいします。

議会の動き

二十五日　総務文教委員会　午前九時より町立学校巡視
二十九日　厚生水道委員会　午前九時より現地調査
二十九日　産業経済委員会　午前九時より役場で会議
二十九日　土木消防委員会　午前九時より現地調査
六月一日　

球根ほ場品評会

一位に外山靖導さん（四ツ郷屋）

四十二年度巻町球根ほ場品評会が、四月三十日行なわれ、各農協から推薦された十七点の球根ほ場が農改普及所、役場経済課の審査を受けました。

当日の成績は次の通りです。

◆球根ほ場品評会結果
一位外山靖導（チューリップ）四ツ郷屋
二位市橋三郎（アイリス）松野尾
・小川喜市（チューリップ）越前浜
三位高杉久治郎（チューリップ）四ツ郷屋・高杉高松（チューリップ）四ツ郷屋・高杉嘉蔵（チューリップ）四ツ郷屋・小川俊夫（チューリップ）四ツ郷屋・山下博（チューリップ）越前浜

なお、審査講評として……

◎天候不順にもかかわらず成育管理が良好である。
◎草勢が平均していて良い。
◎ねずみ害、悪天候で青かびが多かった。
◎薬害に注意すること。
◎ほ場選定（防風網）に、もう少し配慮が欲しい。
◎ウェルス病が相当数見られた

審査風景

正しい交通ルールを

歩行者　**交通事故を追放しよう**　運転者

救急車のいらない町に

昭和四十二年度春の全国交通安全運動が五月二十二日から三十一日まで実施されております。

この運動は、人命尊重の考えから交通事故防止の徹底、とくに歩行者の交通事故の絶滅、なかでも死亡事故の絶無を目標として、すべての歩行者、運転者の罹い主、その他道路交通に関係ある者に交通安全思想の周知徹底を図り、正しい交通ルールの実践を習慣づけるとともに、道路交通環境の整備改善等を促進することを目的として行なわれます。

町の交通安全対策協議会でも、交通安全協会をはじめとして交通安全母の会、各学校等を中心として、この運動に参加して私たちの町から一人でも尊い生命を交通事故により失なうことのないよう、みんなで努力いたしております。

新潟県の本年一月から四月までの交通事故発生状況は二、六三五件で昨年同期に比べますと九・五％増、巻署管内でも八十九件で二十三・六％増となっており、交通事故は年々急激な増加をしめしています。

各家庭でも、この運動を契機に交通事故の恐ろしさを、家族総ぐるみで話し合って特に児童、幼児にその認識を深めさせるとともに巻町全家庭が一丸となって交通事故のない明るい町づくりにご協力ください。

歩行者と運転車は次の事項を確実に守りましょう。

〔歩行者〕
○信号機のあるところは、必ず信号に従う。
○信号機のないところは右、左の安全を確かめ右手をあげて早く渡る。
○車の直前直後を横断しない。
○横断歩道は、川にかかっている橋だと思い、必ず横断歩道を渡る習慣をつける。

〔運転者〕
○横断歩道または道路の左端に横断しょうとしている歩行者があるときは、必ず一時停止する。
○交差点で右、左折するときは、歩行者に道をゆずる。
○横断歩道の手前では、追越しをしない。
○飲酒運転をしない。
○安全な速度で運転する。
○無理な追越しをしない。
○二輪車を運転するときはヘルメットをかぶる。

〔自転車乗り〕
○酒を飲んだら自転車に乗らない
○右折のときは外側大回り、左折りのときは左側端回りを守り手の合図を励行する。
○左側端を一列で進行する。
◎世界の願い交通安全
◎アッ危い!!そのスピードが死を招く
◎一秒待つ心のゆとりが身を守る
◎とび出すな車は急に止まれない

保育園の職員と一緒に巡回点検する母の会

園児の交通事故を0に

母の会も立上る

最近各地で幼稚園、保育園のいたいけな園児たちが集団で登、下園するさいの悲惨な交通事故がありました。

厚生課では去る十八日交通量の特に多い町部の巻保育園・あたご保育園の通園路の交通事情を調べるため保育園長、主任保母それに母の会役員と一緒に巡回点検しました。

巡回後対策会議を開らき、次の要望事項を警察署、交通安全協会に申し入れし、園児たちを交通事故から守ることを確認しました。

◎巻保育園
▽駅通り、東仲江通りの交差点に横断歩道の設置
▽横断歩道の設置
▽信用組合脇十字路に交通信号機の設置。
▽高校通り、本町通りの十字路に横断歩道をもう一本設置。
▽東仲江通り、高校通りの交差点に横断歩道の設置。
▽保育園前に"保育所あり""除行"の交通標識の設置。

いつぎ大変ゆうりょされているところですが、町も厚生課、保育園及び保育園母の会が一体になってこの種の事故0を目指すことになりました。

よごれている西川

ごみ捨てをやめて

五月十七日巻保健所と西川流域町村では西川のごみ、汚染状況を調査するため舟上パトロールを実施しました。

その結果、巻町区間について次の点が指摘されました。

一、あいかわらずごみの不法投棄が多い。

二、巻町を流れている区間の汚染が一番ひどい。

この汚名を返上するには、町民みなさん一人ひとりの自覚とご協力がなければなりません。「私だけなら……」と、みなさんがゴミを川に捨てたら、川はきたなくなるというよりごみで川が埋まってしまいます。「私だけでも」と考えなおしてごみを捨てることをやめたら、川はいつもきれいに流れているでしょう。

西川はまた飲み水の水源でもあります。きれいな西川のきれいな水を飲みましょう。

みなさんの心がけで、ごみのない川の実現にご協力ください。

汚れている西川

◎あたご保育園
▽四ツ谷十字路に横断歩道をもう一本設置
▽堀出村山獣医前三差路にセンターラインを引く。
▽愛宕神社前に横断歩道をもう一本設置。
▽あたご保育園手前の三差路に"除行"標識を設置。

巻町・巻町社協・巻耀峰会
民謡大会に老人を招待

巻町、巻地区社会福祉協議会および巻耀峯会共催で、現在ラジオテレビ、舞台などの第一線で活躍されておられる一流民謡歌手を迎え、六月二十五日町内の老人クラブ員約二千人を巻小学校屋内体育館に招待して、豪華な民謡大会を開きます。

これは東京で愛好者に民謡を教えている町出身の久保田耀峯氏が来町したのを機会に「おとしよりを歌や踊りで慰問をしたらどうか」との意見が出され久保田氏も賛成し「せっかくだから私の友人連中も出演させよう」ということになり、奔走の結果、忙がしいタレントを説得し、このたび巻耀峯会々員との合同民謡大会の開催が決まったものです。耀峯会の中し出に町の社協も大喜び。二十五日には老人クラブ参加のおとしより全員を招待して、一日を楽しく過ごしてもらうことになったもの。

昨年老人を招待して盛大に行なわれた民謡発表会

くらしのメモ

日ごとにみどりが濃くなって雨の日の多い六月です。天候は不順になりがちで、中旬にはちょっとうしいつゆにはいることでしょう。

さて今月のおもなこよみを眺めてみましょう……。

一日　あゆの解禁日
四日　歯の衛生週間
七日　計量記念日
十日　時の記念日
十二日　入梅
十五日　巻町大祭（十六日まで）
十八日　父の日
二十一日　夏至

◆ころもがえ
白さが目立つ季節になりました。なんとなくすっとこれた白の下着類、ワイシャツ、ハンカチなどは適当に漂白剤を利用してさっぱりさせましょう。

合着から夏物へ。もうすっかりころもがえもすんだことでしょうが、案外合着の始末はおっくうなものです。しかし、ほおっておいて雨季にはいってからの始末ではおそすぎます。防虫剤や殺菌剤を入れて早目に衣類箱やタンスにしまいましょう。

◆豊富な野菜
初夏の味覚をそそる野菜類が安く豊富に出回ります。できるだけ食卓に添えましょう。そら豆、キュウリ、トマト、ナスなどこのみに応じて、つけ物にしたり、生でサラダにして食べたり、たのしみなものです。ラッキョウをよく洗って一皮むいてさらに洗うとすっかりきれいになります。それを少しかちいくらいの塩水に一晩浮かしづけしたのは、さっぱりしておいしいものです。

くだものは桜桃、びわなど。フルーツポンチ式に工夫すると子どもさんが大喜びすることでしょう。

稲島・十一区老人クラブ
社会奉仕に一役

今年も稲島老人クラブ（会員七十二人・会長本間六左ェ門）では同クラブ活動の一環として雑巾六十枚、竹ホーキ六本を作り稲島季節保育所、竹野町小学校、絲岡中学校、公民館、役場の公共機関に寄附、各関係者から大変感謝されています。

また十一区老人クラブ（会員三十五人・会長中原二郎）でも雑巾十枚を役場に寄附してくれました。

一日～七日
全国水道週間

第九回全国水道週間が、六月一日から七日まで全国的に展開されます。この全国水道週間は、健康を守り、生活を豊かにし、産業を起こし、消火に活躍する水道を正しく理解し、普及促進を図ろうとする運動です。町でもこの運動の一環として、水道に関する理解と関心を深めさせるために、週間中学校、婦人会などの団体を対象に浄水場施設の見学を行ないます。また一般町民の方々にも解放して来場者には水道についての説明をいたします。

季節保育所開設のお知らせ

日頃お子さんの保育に困っておられる方のために、称名寺（三区）季節保育所を開設することになりました。

年度の途中ですが、通年保育をすることになっています。

保育を希望される方は、次の募集要項により申込んでください。

一、開設者及び開所の場所　称名寺（三区）
二、開所の時期　六月中旬
三、募集人員　六十人
四、児童の年令　満三才以上
五、保育料　二、〇〇〇円
六、申込の期限　六月五日まで
七、申込の場所　称名寺

申込み用紙は役場の窓口にあります。

農地被買収者国庫債券担保貸付申込について

農地被買収者国庫債券担保貸付が、次の要領により近くおこなわれる見込みですので希望者は経済課へ六月十五日までに申し出ください。

記

一、事業資金に限る。
二、十万円を限度とし、年六分の利率で五年以内とする。

日本脳炎予防接種は必ず受けよう。

日本脳炎は、ご承知のように蚊によって伝染する法定伝染病です。この病気はもっとも恐ろしい病気で、いったん病気にかかると死に追いやられるか、よくて手、足のマヒ、白痴などの精神障害を残し、一生とりかえしのつかないかたわ者になります。他の病気はいったん回復に向かえば、全治の喜びが待っていますが、日本脳炎は発病してからではすべてが手遅れなのです。

「予防は治療の最上の手一といわれているように、発病の危険を防ぐために、家族全員が予防注射を受けましょう。

日本脳炎予防接種日程表

地区名	実施日 1回	実施日 2回	実施日 追加	時間
巻	6月2日	6月9日	6月23日	1.30～3.00
巻ッ野	6月12日	6月20日	6月12日	2.30～3.00
巻	6月13日	6月20日	6月13日	1.30～2.30
尾	6月14日	6月21日	6月14日	1.00～2.00
田	6月22日	6月29日	6月22日	1.30～2.30
山	6月23日	6月30日	6月23日	3.00～3.30
浜	6月30日	7月7日	6月30日	1.30～2.30
岡				
四				
松				
角				
漆				
間				
峰				

六月四日消防演習
西川堤防で放水訓練

六月四日（日）午前八時巻中学校グラウンドにおいて町春季消防演習が行なわれます。

当日、愛宕神社から高校通りの螢雪橋まで市中行進し、西川堤防の螢雪橋と西川橋の間で消防ポンプ自動車、手引動力ポンプ、可搬動力ポンプ約二十五台で放水訓練が行なわれます。

その附近の方は干しものなどにご注意ください。

これから一層空気が乾燥し気温も上がり火災が発生しやすい時期ですので、火の元にはくれぐれもご用心ください。

子供の行動には常に注意を

小さいこどもの家庭内の事故は意外と多い。事故のこわさを知らないこどもたちの事故ほど、恐ろしいものはありません。

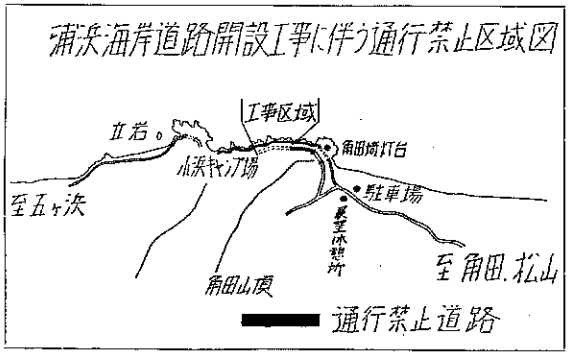
私たちは、まず身近かなこどもの家庭内の事故に対して、次の点に注意してこどもを事故から守りましょう。

◇ボタン、鉛筆のキャップなど拾って口に入れそうなものは見えないところに。
◇小刀、カミソリの刃などはこどもの手のとどかない場所に。
◇石油、消毒剤、殺虫剤などはそれぞれの容器に入れておくように。
◇かぶって窒息しそうな、ビニールの袋などに注意。
◇やかん、ポット、鍋、釜などは危険な場所におかないように。
◇アパートのベランダや階段の上には、危険防止の柵を作る。

遊歩道路通行禁止

角田浜 ↔ 小浜
五月下旬～六月末日
九月一日～十二月末日

浦浜海岸道路開設工事に伴う通行禁止区域図



浦浜海岸道路開設工事が下図のとおり行なわれますので、事故防止上角田浜―小浜間の遊歩道路が工事期間中通行止めになります。

これからは、ヘイキング、磯釣りの絶好の季節となりますが、お出かけの際には、充分ご注意ください。

◎通行止め期間
五月下旬～六月三十日
九月一日～十二月三十一日
ただし七月一日から八月三十一日の海水浴シーズンは通行禁止が解除されます。

◎区間
角田浜―小浜間

多収穫競作会に参加を
―締切日は六月十日―

広報まき第二十五号（三月三十日）にお知らせした、多収穫競作会の申し込み期日が迫りました。参加希望者は六月十日まで農家組合長経由農協にお申し込みください。なお、申し込み用紙は各農協の窓口にあります。

◎主催　巻町・各農業協同組合

◎参加資格、条件

(1) 個人部門
△原則として水稲一ヘクタール以上栽培している農家。
△出品圃は三十アール以上。ただし、なるべく隣接した十アール以上の圃場で三ヵ所の出品圃でもよい。
△出品圃は一戸一人とし三十アール以上で一点とする。
△出品品種はなるべく県奨励品種を選むが限定しない。
△出品品種は同一品種。

(2) 団体部門
△原則として十戸以上の部落または農家組合。

(3) 集団栽培部門
△集団栽培実施部落、農家組合。

◎審査方法

(1) 個人部門
△三・三平方メートル（一坪）刈りによって収穫を判定する。
△坪刈りの結果十アール当たり七百二十キログラム以上のものは、ただちに郡審査委員会に報告、郡審査を受ける。

(2) 団体部門
△一団体の玄米検査等級五等以上の政府売り渡し数量と米質について（採点は審査会で決定）過去三ヵ年の平均を百として当年度（いずれも十二月末現在）の割合の大きいものの順による。ただし、自家保有量、水稲収穫面積の変動及び災害特殊事情を考慮する。

(3) 集団栽培部門
△団体部門に準ずる。

※審査の結果、個人部門、団体部門、集団栽培部門の最高位各一点を町代表として県審査委員会に推せんする。

◎表彰

(1) 個人部門一位一点、二位二点、三位十点
(2) 団体部門一位一点、二位一点、三位三点
(3) 集団栽培部門一位一点、二位一点、三位一点

※なお、競作会参加者は栽培成育記録をつける。各農協ごとに成績優秀な者の記録をくばり、来年の増産の手引とする。

町人事異動

町では、五月一日付けで人事異動を行ないました。

（　）内は旧職名

▽水道課長（消防署長）真島辰雄
▽消防署長（税務課長）市橋徳一郎

稲作情報第二号
田植後の天候と稲つくり

▽五月末には〝つゆ〟のはしりがありそうです。しかし、月の平均気温は平年並みか高め、降水量は並みで日照は多めと予報されています。

・田植え後の水まわりに注意して活着まで、やや深水にして田面を保温する。

・根がついたら雑草のはえぬうちに除草剤をまくかあるいは中耕除草機を押して二日後に除草剤をまく。

・除草剤を使う場合は、その薬の説明書をよくみてからまくこと。

・風通し、日当りのよくない田や極年害虫の発生の多い地域は注意する。

・補植苗（つけ苗え）は必要がなくなったら、なるべく早く抜きすてること。

▽六月末には平年並みの気温が予想されます。

▽六月は中旬まで比較的天気がよいといわれています。

・水まわりとあわせて雑草の発生も見逃がさないようにすること。

新潟県職員募集

①上級受験資格
・昭和13年4月2日から昭和19年4月1日までに生まれた者。（学歴を問いません）

②中級受験資格
・昭和16年4月2日から昭和22年4月1日までに生まれた者。（学歴を問いません）

③試験日　7月23日

④申し込み期日
6月15日から7月8日まで。

⑤申し込み場所　新潟市学校町1
新潟県総務部人事課宛

警視庁警察官募集

①受験資格
・大学，短大，高校を卒業した者および昭和43年3月卒業見込みの者。

②試験予定日
・卒業した者は9月中旬～10月初旬
・卒業見込みの者は来春3月頃の予定

③申し込み期日および場所
・受験日の1週間前までに東京都中野区中野4丁目22番1号，警視庁警察学校へ申し込むこと